

	世田谷区立砧中学校 校長室だより 令和4年 8月22日 第 27 号 校長 大坂 崇		教育目標 「豊かな人間性の育成」 ◎ 集団生活における責任感と自主性を養う ◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う ◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる		
	社会性の学び		知的な学び	心と体の学び	
	自他の尊重 地域貢献		主体的な学び 学習の定着	心身の健康	

指導の技術④

「聞く(聴く)技術」 2

◇ きく前に → 体制作り(静寂は金)

×一部の生徒の発言だけ「きく」

○多数の生徒の発言を「きく」



そのためには「静寂」が基本(静かでないと言の少ない生徒からきけない)



「静かにしろ」「前を向け」だけでは静かにならない



静かにさせる技術が必要 (判読・発話・言葉選択・間 の合わせ技)



静寂 → 「生徒の反応の取捨選択」 → 「受容」「修正」「聞き流し」

◇ わかりやすい発話 → 共通化・単純化

(例) 【数学で…】 「+」を書かない場面の指導

「正負の数」の章 … 「+5」と「5」は同じ数
 「+4+5」は「4+5」と同じ
 『なぜアンダーラインの「+」は省略できないのでしょうか?』

「文字と式」の章 … 「+4x+3」は「4x+3」と同じ
 『なぜアンダーラインの「+」は省略できないのでしょうか?』

「文字と式」の章 … 「4x×y」は「4xy」と同じ
 『なぜ「×」は省略できて「+」は省略できないのでしょうか?』

?

「苦手な生徒」や「特別な支援を要する生徒」にわかりにくい
 原因 … 章ごとにルールがあり、原則がいくつもあるように見える

『原則を単純化して発話』 → 『式の最初にある「+」は省略できる』